

補強枠

タンクの強度を高め、内液の圧力によるタンクの膨張を押さえます。
また、要求される設計震度が高い場合にも最適な装備です。

MCの3000ℓ以上、HTの10000ℓ以上、MHの3000ℓ以上で補強枠は標準装備されていますが、ご希望に応じて、他のタンク（UL・LA以外）にも装備することができます。補強枠には、標準枠と全面枠があります。使用する内容液の温度、比重による補強枠の選択基準は以下の通りです。

内容液の温度	内容液の比重 (g/cm ³)		
	1.3 未満	1.3 以上 1.6 未満	1.6 以上
40℃未満	不要	標準枠	全面枠
40℃以上 60℃未満	標準枠	全面枠	全面枠

なお、補強枠の材質は以下の4種からお選び頂けます。

種類	材質	塗装		備考
		色	工程	
鉄製枠 (標準タイプ)	フープ材 SPHC	グレー色 (マニテルN7)	下塗(錆止め)・上塗各1回	防錆性能強化 溶接・切断面は ジンクペイント補修
	アングル材 SS400		上塗1回	
亜鉛メッキ鋼板枠	フープ材 亜鉛メッキ鋼板	(マニテルN7)	下塗(錆止め)・上塗各1回	防錆性能強化 MC・MHは8000ℓ以下 HTは6000ℓ以下で対応可
	アングル材 SS400		上塗1回	
亜鉛ドブ漬枠	フープ材 SPHC	—	亜鉛ドブ漬	防錆性能強化 MC・MHは8000ℓ以下 HTは6000ℓ以下で対応可
	アングル材 SS400		上塗1回	
ステンレス枠	フープ材 SUS304	—	—	防錆性能強化
	アングル材 SUS304		上塗1回	



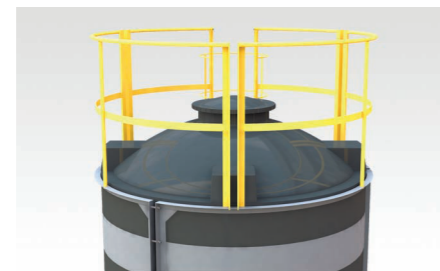
標準枠



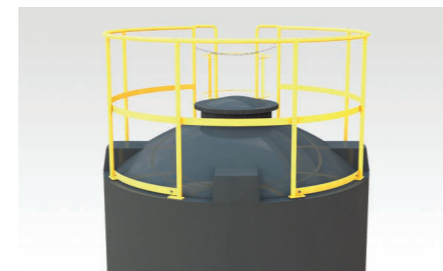
全面枠

保護柵

メンテナンス時などにおける落下事故等を予防します。
補強枠の有無により、装着方法が異なります。



補強枠装着型 主に MC タンクなど



本体装着型 主に UL タンクなど

固定金具

タンク底部のリブの有無により、使用する金具が異なります。
なお、補強枠付タンク（MC-1500以下は除く）の固定には、補強枠下部アングルに付いているアンカー孔をご使用ください。使用するアンカーには、ケミカルアンカーやハイアンカーなどがあり、設置する土壌や設計震度により、最適なものを選択します。



止め金具



押え金具

梯子

補強枠の有無により装着方法が異なります。
落下事故防止用のプロテクター付梯子もご用意しております。



補強枠装着型

補強枠装着型
プロテクター付

本体装着型

本体装着型
プロテクター付

攪拌架台

攪拌機をタンクに固定させるための装備です。攪拌機の型式によって架台の形状が異なります。なお攪拌架台をご使用の場合は、補強枠の装備が必須となります。弊社にて攪拌機も取り扱っておりますので、あわせてお問い合わせください。



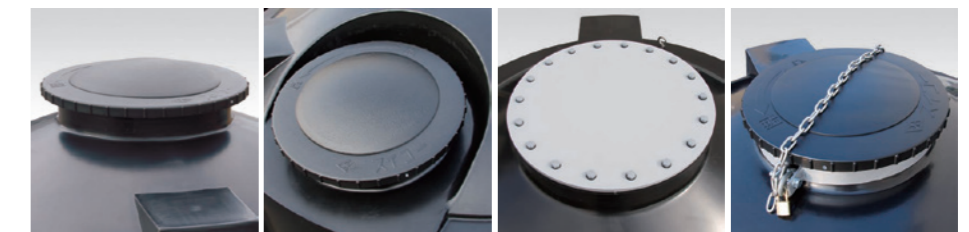
縦型

可搬式

国内主要メーカーの
攪拌機も扱っています

マンホール

タンク容量や内容液により、設置位置や形状が異なります。
また取扱に厳重管理が必要な液体を使用する場合には、チェーンロックの装備をお勧めしています。



8000ℓ以下のタンクの場合
位置は鏡面の中心となります

10000ℓ以上のタンクの場合
位置は鏡面の横となります

密閉式
(内容液が塩酸などの場合)

チェーンロック式